

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

みよし野菜 食べて！健康プロジェクト

事業概要

昨年度まで実施していた三芳町健康長寿事業「みよし野菜 食べて！歩いて！健康長寿」においてデータの分析を行った結果をもとに、当町で行っている介護予防事業と健康長寿事業を踏襲する保健事業、さらには高齢者福祉事業と連携し「フレイルの予防」に着目した事業として実施した。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
おおむね1,000人
600万円(国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計を除く)
- 効果的な筋力アップ事業の実施
民間企業のノウハウ及び健康長寿事業の成果をふまえた、サーキットトレーニングプログラムの開発
- 多課との連携による事業展開
健康長寿事業の効果を地域包括支援センター事業や高齢者福祉事業へ展開をはかる
- 次年度へつなげる体力測定事業の実施
住民の体力レベルにあわせ、ターゲットを絞った事業の実施
- データの分析
健康長寿事業のスキルを生かし担当職員が分析し、効果検証

事業効果

- 健康長寿事業の体力測定結果の分析結果と同様に、今年度の事業においても住民の体力測定の結果に効果が見られた。
- 医療費及び介護サービス給付費の変化を継続して観察する。

その他

- 課題、今後の取り組みとして次の点があげられる。
 - 生活習慣病対策の推進
 - 食育の推進
 - フレイル予防に向けたさらなるアプローチ